

入園、進級おめでとございます。

2026.4

子どもたちが元気に過ごせるようにご家庭と協力していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

登園前の元氣チェック

☆顔色や機嫌は普段と変わりないですか？

☆食事や水分はしっかりとれていますか？

☆熱(37.5℃以上)はないですか？
(発熱後 24 時間はご家庭での経過観察をお願いします)

☆下痢や便秘をしていませんか？
尿の回数は減っていませんか？

☆睡眠は十分に取れていますか？

☆嘔吐や吐き気、腹痛の訴えはありませんか？

☆鼻水や咳、のどの痛みはありませんか？

☆皮膚に赤みやポツポツはありませんか？

☆前髪は目にかかっていますか？
(前髪で目を傷つけてしまうこともあります)

☆爪はのびていませんか？
(週に1回は爪切りをしましょう)



★いつもと違うことがあれば、朝の受け渡しの時にお伝えください。

例) 普段より食欲がない、病院で処方された薬を胸に貼ってきた、家で蕁麻疹が出た など

★風邪や胃腸炎が疑われる症状がある時は病院を受診してから登園をお願いします。

子どもたちが保育園で安心して過ごせるように

- 1 体調が悪く、保育園をお休みされる場合は、病名や症状をお伝えください。
- 2 感染症の診断を受けた時には保育園にお知らせください。**登園許可証**を提出していただく必要があります。 ※登園許可証については裏面参照
- 3 病院を受診される場合は、保育園に通っていることを必ず伝えていただき、受診後の過ごし方は集団生活が可能かどうか医師の指示に従ってください。
- 4 薬を飲んでいる時は、なるべく家庭で本人のペースで過ごせるよう配慮してあげましょう。
- 5 風邪などで薬の処方をしてもらう際は保育園での薬の預かりを最低限に出来るよう、薬の内容によっては1日2回(朝・夜)の処方にしてもらうようにしましょう。



《やむをえず薬を持参される場合は》

- ☆**医師が処方した薬**にかぎり、**1日1回分のみ(昼の分)**お預かりします。(市販薬はお受けできません)
- ☆**与薬依頼書**に必要事項をシステムから入力して頂くか、園で用意している用紙に記入して下さい。
- ☆**薬の容器・袋**には**必ずお子さんのお名前**をお書き下さい。
- ☆**薬・与薬依頼書・薬の説明書**は袋(ジップロックなど)に入れて、**必ず職員に手渡し**してください。(袋にも名前の記入をお願いします)



6 保育中にこんな場合はご連絡をします。※連絡先がいつもと違う日は、必ず職員にお知らせください。

- ★発熱や下痢・嘔吐があるとき
- ★感染症が疑われるとき
- ★保育所で診察を要するようなけがをってしまったとき
- ★お子さんの様子がいつもと違い心配なとき
- ★その他確認が必要なとき など

登園許可証に関するお願い

感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぐことで、子どもたちが快適な保育園生活を送れるよう、感染症に罹患した際は登園再開時に登園許可証を提出していただくようご協力をお願いします。

- 許可証は、登園・降園のカードタッチ横に用紙を常備しておりますのでご自由にお取りください。
また、ふらっと保育園のホームページにも PDF ファイルを添付しておりますのでご活用ください。
- 園内の感染症発生数はカードタッチ横のホワイトボードにて掲示しておりますので、ご確認の上受診の際に医師にお伝えください。状況が分からない場合には保育園にご連絡ください。
- 許可証に記載された感染症の診断を受けた際は、保育園にご連絡ください。
- 園内での感染症の状況を正確に把握したいため、体調が悪く欠席の場合には具体的な症状をシステムに登録してください。

【具体例】

- ×体調不良でお休み → ○38℃台の発熱、咳、鼻水のためお休み
- ×経過観察でお休み → ○昨夜下痢は収まったが、様子見のためお休み

- 許可証は医師の診断のもと、保護者の方に記入していただきます。

☆印のある感染症は、感染力が強く重症化リスクも高く、保育現場で特に注意すべき感染症であるため、医師に登園可能日を確認し、指示に従って登園再開をお願いします。診断をされた時点では登園可能日がまだ分からない場合には、症状回復後に再度受診し、登園して問題ないことを医師に判断してもらってからの登園をお願いする場合があります。

☆印のない感染症は多少重症化リスクが少ない感染症ではありますが、かなりの流行が見られることがあるため、医師からの指示や許可証の登園のめやすを参考に保護者の判断で登園再開をお願いします。登園のめやすは連絡帳にも記載してありますのでご活用ください。

※ 感染症の☆印に関しては登園許可証に記載してありますのでそちらをご確認ください。

